

2018/07/27(金)創刊

# ATLANTIS

雑誌名: ATLANTIS(アトランティス)創刊1号

版元: BOOTLEG 発売: 2018年7月27日

ページ数: 204ページ(オールカラー)

発行部数: 10000部

印刷: 八紘美術 価格: 2000円(税抜)

ISBN: 978-4-904635-70-4

EDIT, DESIGN and PUBLISH by BOOTLEG



創刊号特集：

## 境界 THE BORDER

創刊号は「境界 ボーダー」を特集します。

地平線の向こう側、国境、男と女、あの世とこの世、  
人種の違いも、境界はいつもかたわらに存在するものです。

日常に潜む普遍的な問いを、現地撮り下ろしの写真と  
知識を広げる読み物から多角的に探求します。

人はなぜ「線」を引くのか。あなたにとって境界とは？

1冊丸ごと「境界」の地平を思考した特集から、

ATLANTISは発進します。

# Contents

- 011 アトランティス創刊によせて——この銀河の片隅で
- 012 楽園のイヴと誰も知らない国(写真:山西崇文)
- 026 あなたとわたしの境界線  
(文:福岡伸一／適菜収／春日武彦ほか)
- 033 **Chapter 1:国境とは何か**
- 035 メキシコとアメリカを隔てる線(写真:パブロ・ロペス)
- 044 国境線の現在
- 046 国の境はどう決まる？
- 048 国境線を引き直す【人間編】【地球編】【バラエティ編】
- 054 すぐには行けない国
- 061 **Chapter 2:目に見えない境界**
- 063 東北異界物語
- 074 横尾忠則の「目に観えない世界」
- 080 パプリカ
- 090 灰色のヴェールの向こうへ
- 094 京都結界地図





## 099 Chapter 3:目に見える壁

101 憎悪の壁と醜い眺め

112 パレスチナとイスラエルを分け隔てるもの

116 性の境界

118 人類が築いた壁

## 123 Chapter 4:都市の境界線

125 NY:ニューヨークの穴(写真:小浪次郎)

136 Paris:パリの中のパリ(写真:宮本武)

146 Tokyo:ニシカラヒガシへ(写真:森嶋一也)

156 Okinawa:石川真生と沖縄

## 161 Chapter 5:アートの境界

163 松澤宥と宇宙意識

170 感性を越境させる美術館

172 南洋群島に越境したアートの欠片



## 185 Chapter 6: 雑文集「境界」

187 岸田繁「境界で鳴る音」

188 時間の境界

189 石川直樹「境界が消える瞬間」

190 超えちゃってる人物図鑑

192 現代インドでカーストを越境する

193 川内有緒「バウルが超えてゆくもの」

194 日本の見えざる境

196 金村 修「境界線上の写真」

197 食べないで生きる

198 ボーダーは、なくなるかい？

200 湿板写真で浮かびあがるもうひとつのアメリカ

201 人はなぜ「線」を引くのか？

## Column

032 松岡正剛「アナログとデジタルの境界線」

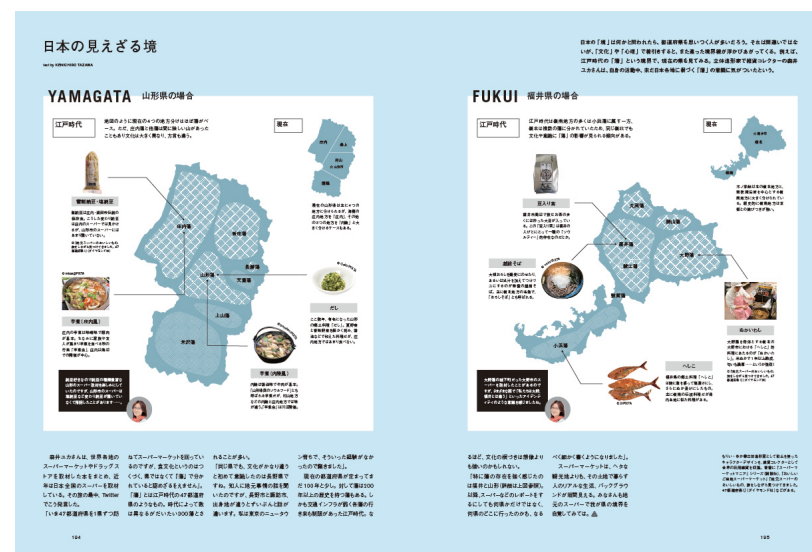
060 田中康弘「幻想の境界線」

098 植本一子「家族の境界線」

122 磯部涼「川向こうの境界」

160 竹内薫「宇宙の境界」

184 黒住光「宮崎駿の境界」



# ATLANTISとは

アトランティスは、幼少期に感じたロマンを、様々なテクノロジーとフィールドワークを駆使して解明する知的冒険雑誌です。たとえば古代ギリシャの哲学者プラトンが、著書に記した伝説のアトランティス大陸を探すような。まったく新しい視点を携え、今の世界を見て、歩き、考え、伝える。アトランティスは身近なことに疑問を持ち、世界中を旅してたった一つの自分だけの真実を探していきます。

## ATLANTISの特徴

- ▲かつての冒険世界への扉となります
- ▲過去と現在と未来、三次元を行き交うことができます
- ▲どのページから読んでも新しい発見があります

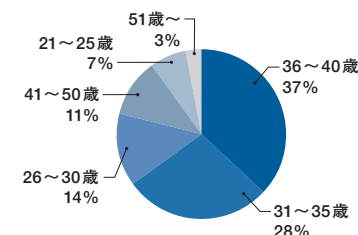
アトランティスが特集するテーマは、人間の持つ普遍的な疑問をもとにしています。例えば「宇宙」「文明」「宗教」「地平線」「見えるものと見えないもの」。一つのテーマから枝分かれを繰り返し、それを美しいビジュアルで表現します。過去を知ること、現在を見ること、未来を想像することを1冊に凝縮。自らの足で世界を広げていた幼き頃のように、または美術館で作品を見て回るように、それぞれのペースでじっくり読むことをおすすめします。

## 想定読者層

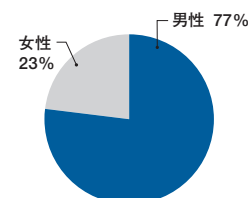
※ATLANTIS zine01で110人を対象に実施したアンケートを元に作成

### 読者層

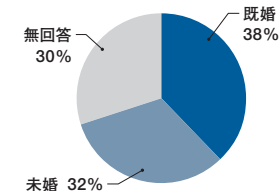
年齢



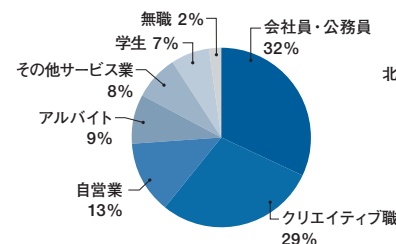
男女比



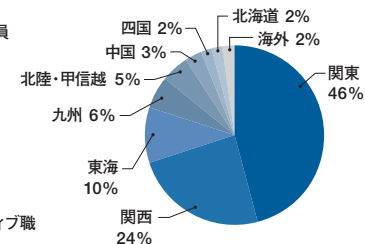
既婚率



職業別

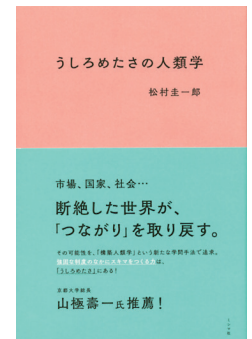


地域別



\*集計内容は、zine01号で実施したアンケート110人分を元に作成しています。





アートディレクター：尾原史和

BOOTLEG (旧SOUP DESIGN・PLANCTON) 代表。菅付雅信著『写真の新しい自由』(玄光社)、野村佐紀子写真集『愛について』(ASAMI OKADA PUBLISHING)などの書籍をデザイン。雑誌『ケトル』(太田出版)、『COMMERCIAL PHOTO』(玄光社)、『TRANSIT』(講談社MOOK)のAD。

編集長：加藤直徳

『NEUTRAL』1～12号(白夜書房)、『TRANSIT』1～33号(講談社MOOK)元編集長。2017年BOOTLEG入社。雑誌ができるまでを追った『ATLANTIS zine』01～06号(SHIBUYA PUBLISHING & BOOKSELLERS)を制作。

BOOTLEG(ブートレグ)

〒162-0802

東京都新宿区改代町40

[www.bootleg.co.jp](http://www.bootleg.co.jp)

ATLANTIS編集部

Tel 03-5738-8921

Fax 03-5738-8922

[edit@bootleg.co.jp](mailto:edit@bootleg.co.jp)

[www.atlantis-mag.jp](http://www.atlantis-mag.jp)